



# ほけんだより

2022年4月発行  
学校法人織田学園  
おだ認定こども園  
看護師 高崎 万里子

★月曜・水曜は爪チェックデー★

新年度の始まりです。一生の土台となる乳幼児期に、健康でたくましい体、しなやかな心が育つよう、元気に毎日を過ごしたいですね。子どもが園で生活する時間を基準に、家庭の食事や睡眠などの時間をなるべく毎日同じになるよう調節すると、生活リズムが整い、見通しの持てる生活になっていきます。

保健衛生に関する情報は、連絡アプリでも随時お知らせしています。どうぞ参考にしてください。

◎3月の感染症：新型コロナウイルス感染症、胃腸炎、風邪（発熱、咳、下痢、嘔吐）、中耳炎等

## 気になるときは…連絡アプリにも入力してお伝えください！

### □どこが気になるのか

いつもの状態と、今日はどうか  
／お子さんが言ったことば／朝の  
家庭でのようすなど

### □家庭での対応

寝不足、少し強くしかってしまったなど



### □当日の連絡先

けがや病気等何か変化があった時、  
すぐに連絡がつくようにしてくだ  
さい。ご登録の緊急連絡先と違う場  
合は、必ず教えてください。

### □園での過ごしかた

水あそびは控えた  
い、等の希望がある  
場合は、アプリでも  
お知らせください。  
※活動予定により、  
対応を相談させ  
てください。



## 《こんな時は、ご連絡します》

- 37.5℃を超えて熱が上がってきている
- 熱はないが、咳や嘔吐等で食べられない・寝られない
- 上記以外でいつもと様子が違う時、家庭の様子を確認・相談
- 首から上のけが（歯や目など）、受診が必要と判断したけが

## 《新型コロナウイルス感染症対策》

- 園内は「こどもルール」「職員ルール」を決め、感染症対策マニュアルを整備し、保育室やバスの消毒・換気、健康管理等対策を行っています。
- 保護者の方とも発生時対応マニュアルを共有し、感染疑いの段階から多摩市子育て支援課と協力して、速やかな情報収集、終息のための対応と情報公開、個人情報保護への配慮に努めます。

### 《マスクの扱いについて》

- マスクは、国や小児医療の専門家の見解を参考に、幼児で扱い・着用指導をしていきます。
- 一律に着用ではなく、換気や透明衝立などを組み合わせた環境配慮、戸外は熱中症予防のため外して遊びます。バスでは着用をお願いしています。
- 汚れてぬれたマスクは、呼吸の妨げにもなり不快です。マスクケースには交換用マスクの準備をお願いします。



## 園の「応急手当て」「薬の使用」

- すりきず…流水洗浄を基本に、状態に応じて絆創膏やガーゼで保護します。絆創膏「ケアリーヴ」シリーズ
  - 虫刺され…流水洗浄後、薬をつけ冷やします。「ムヒベビー」「ムヒ」の使用腫れやすい場合「ムヒアルファ」を保護者確認後に使用準備あり
  - 発熱…経口補水液として「アクアライト」
  - 肌の保護…「ワセリン」「ベビーオイル」
- 園の応急手当薬品は必要最小限の使用です。状態により保護者と相談し、受診対応します。
- 上記の薬品にアレルギーがある場合や、使用を希望しない方はお申し出ください。
- 医師より保育中も使用指示がある薬品は、所定の預かり手順がありますので、まず、担任又は看護師にご相談ください。
- 園では市販薬はおあずかりできません。